

「井原市国土強靱化地域計画（素案）」に対するパブリック・コメントの募集結果について

令和5年1月6日から令和5年2月6日までの間、「井原市国土強靱化地域計画（素案）」について、井原市パブリック・コメント手続により、ご意見を募集したところ、次の1件が寄せられました。

これらのご意見等に対する市の考え方を掲載しておりますのでご覧ください。

貴重なご意見ありがとうございました。

ご意見に対する市の回答

●案件：井原市国土強靱化地域計画（素案）

No.	ページ	項目	ご意見の概要	市の考え方
1	51	<p>第4章 脆弱性の評価と推進方針</p> <p>目標番号3</p> <p>必要不可欠な行政機能は確保する</p> <p>事態番号 3-1</p> <p>警察機能の大幅な低下による治安の悪化、社会の混乱</p> <p>施策分類</p> <p>(2) 交通施設の整備</p> <p>①信号機の非常用電源対策 (県主体の取組)</p>	<p>交通施設の整備について信号機のことであるため、県任せの内容になっているが、市で出来ることもあるのではないかと。</p> <p>市で出来ることとして、ラウンドアバウトと呼ばれる環状交差点（信号機のない環状交差点で、車両は交差点内を右回りに通行することが指定されており、交差点内を走行している車両が優先される交差点）の導入促進があげられる。</p> <p>ラウンドアバウトは、信号機を用いない交通処理となるため、災害時の交通混乱が防げるとされる。</p> <p>交通量の少ない場所は、信号機による交通処理ではなく、ラウンドアバウトを導入するようにと国も示しているため、交差点のラウンドアバウト化は盛り込んでおくべきだ。</p>	<p>現在のところ、信号機が設置された交差点のうち、本市が管理する市道等においては、整備用地等の関係からラウンドアバウトの整備計画はございません。</p> <p>市内の国道・県道において、ラウンドアバウト化に向けた事業がありましたら、市としても整備に向け連携してまいります。</p> <p>なお、国土強靱化地域計画は、都道府県の国土強靱化地域計画の施策との調和を図る必要があります。現在の岡山県国土強靱化地域計画では、ラウンドアバウト化は盛り込まれていないため、本市の国土強靱化地域計画へは記載いたしません。</p>